



平成 20 年 2 月 7 日

各 位

会社名 エンシュウ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 中安 茂夫
 (コード番号 6218 東・名証 各第 1 部)
 問合せ先 専務取締役管理本部長
 千賀 伸一
 (TEL053-447-2111)

業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 11 月 14 日に公表しました平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

〔1〕業績予想の修正

1. 平成 20 年 3 月期 通期業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	47,600	1,550	1,150	450	7	10
今回修正予想 (B)	44,000	430	△250	△950	△14	99
増減額 (B-A)	△3,600	△1,120	△1,400	△1,400	△22	09
増減率 (%)	△7.6	△72.3	—	—	—	—
前期実績 (平成 19 年 3 月期)	47,870	1,861	1,836	1,119	19	07

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	44,700	1,020	700	180	2	84
今回修正予想 (B)	40,800	△280	△780	△1,260	△19	89
増減額 (B-A)	△3,900	△1,300	△1,480	△1,440	△22	73
増減率 (%)	△8.7	—	—	—	—	—
前期実績 (平成 19 年 3 月期)	47,071	1,691	1,678	984	16	78

2. 業績予想修正の理由

通期の業績予想については、工作機械関連事業部門においてシステム機械の売上が一部来期にずれ込んだことにより、売上高が前回発表値を下回る見込みとなり、利益につきましても売上減少及び一部システム機械の海外物件の採算悪化の要因に加え、急激な円高による為替の影響により前回発表値を下回る見込みとなりました。

以上により、売上高、利益が前回発表の業績予想を下回る見込みとなりましたので連結及び個別とも下方修正いたします。

〔2〕 配当予想の修正

当社は利益企業体質の強化を図りながら、業績と財務状態を勘案し、また今後の事業環境の変化に備える内部留保を確保しながら、安定的に継続して利益還元をしていくことを基本方針としております。当期の厳しい業績見通し等を総合的に検討した結果、1株当たりの期末配当金を2円50銭（年間配当金5円）と予定しておりましたが、誠に遺憾ながら0円（年間配当金2円50銭）に配当予想を修正させていただきます。株主の皆様には心よりお詫び申し上げます。

基準日	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
前回予想 (平成19年11月14日公表)	2円50銭	2円50銭	5円00銭
今回修正予想		0円00銭	2円50銭
当期実績	2円50銭		
前期実績(平成19年3月期)		5円00円	5円00銭

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以 上